

## 歴史ある都市「西安」での隔離体験談

公益財団法人大阪産業局上海代表処  
大阪府上海事務所 前田千晶

大阪産業局上海代表処（大阪府上海事務所）の前田です。  
今般、上海事務所から定期的に上海現地レポートをお届けすることになりました。

実は私は、りそな銀行から大阪府に今年の2月から研修のため出向しており、8月に上海事務所に到着しました。

中国にやって来てまだ1カ月ですが、上海は刻々と変化、発展している都市だということを日々感じています。駐在員として赴任していることを生かして現地の最新情報を発信していきます。

第1回目は、中国入国後の隔離生活についてレポートします。  
本来は、大阪から赴任地である上海に直行するべきなのですが、上海ルートは便数が少なく（空港でのPCR検査体制や隔離者用ホテルの不足による）予約が困難であるため、私は2020年8月4日（火）に成田から西安に向かいました。その後西安での14日の隔離を経て、8月19日に上海に到着しました。その道中での体験を紹介します。

### ① スマホがなければ生きていけない！？

今の中国では、日常生活のあらゆる場面でスマホが必須となっており、スマホなしでは生活できないと言っても過言ではありません。

今回の渡航時も、中国税関や西安市が求める健康情報の登録には、スマホアプリの微信(we chat)でQRコードをスキャンして入力する必要がありました。

西安空港到着後、隔離ホテルまでのバスの乗車登録や運賃支払いは、原則、QRコードによる処理となります。また、隔離ホテルに到

着後も、ルームサービス、医療チームや隔離者間の情報交換、領収書の受領なども、微信（we chat）が不可欠となります。

隔離解除後も、飛行機などの公共交通機関、政府機関や映画館などの公共施設を利用する際は、スマホアプリの「健康コード」で陰性を証明する「緑」の QR コードを提示する必要があります。



バス乗車用 QR コード



西安市の「健康コード」アプリ

## ② 防疫に対する中国の考え方

まず、同じ飛行機に搭乗する人の何人か（全て中国人）は防護服を着ていたことに驚きました。

そして西安空港到着後から中国の徹底的な防疫体制を実感しました。まず、到着後から一般市民との接触がなされないよう、独自のルートが作られていました。そのせいか、我々の荷物も空港の外に置かれていました。

また、ホテルに入る前には荷物と「人」自体にアルコールを噴射されました。セーターがびちょびちょになりました。

隔離施設でも、お弁当を受け取る時以外は一切外出禁止、デリバリーも許されませんでした。

ホテルでは1日2回の検温と朝昼晩のお弁当の配給がありますが、その際に隔離者と接触する全ての作業者は、もちろん防護服を着ており、さらに、廊下の掃除をしているだけの人も防護服を着ていました。

また、西安を乗継地としている場合は、隔離終了後も自由行動が制限されたままとなり、フライトの搭乗時間に合わせてホテル側が指定したマイクロバスに乗車して、空港まで移動することとなりました。

そのため、隔離後に予定していた地元政府への表敬訪問をキャンセルせざるを得なくなり、とても残念でしたが、その一方で、感染リスクを出来るだけ排除したいという地元政府の強い意思を感じました。



防護服を着た乗客



空港の外に置かれていた荷物



「人」の消毒

### ③ ホテルでの隔離生活

ホテルでの14日間の隔離生活…というと、優雅なホテルライフを想像される方もおられるかもしれませんが、現実はかなり窮屈なものでした。部屋から一步も出ることができず、食事は各部屋に届けられるお弁当のみ。私にとって初めての中国北部料理は、独特の濃いめの味付けが残念ながら口に合わず、ちょっとしたダイエットでした。

隔離施設や、その場所によって食事の内容が異なるので、人によっては隔離中の食事を楽しむことができたようです。いずれにしても長い隔離生活、食事を楽しめるかどうかは生活の質に大きく影響します。今後中国への渡航をお考えのかたは、ぜひインスタントのお味噌汁やレトルト食品など、ご自身が食べやすいものを持ち込まれることをお勧めします。



初めての中国赴任でいきなりの隔離生活というのは、かなり得難い経験だと思います。見るものすべて新鮮な驚きの連続でしたが、その中から特に印象的だったことを述べさせていただきました。

今後も現地ならではの情報を定期的に発信していきます。現地レポートの他にも、大阪産業局上海代表処（大阪府上海事務所）では大阪府企業の展示会・見本市への出展サポート、進出支援や販路開拓支援などを行っています。お困りのことがあれば是非お気軽にお問い合わせください。



大阪産業局上海代表処（大阪府上海事務所）

上海市延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 408 室

[TEL:86-21-6270-1901](tel:86-21-6270-1901) FAX:86-21-6270-1351

<mailto:osaka@ibo-sh.com>（共通アドレス）

